

2. 事業の概要と成果	
(1) プロジェクト目標の達成度	ビントゥアン省、アンザン省でインクルーシブ教育研修システムが構築され、他省のモデルとなっている。ビントゥアン省、アンザン省の障害ある児童の就学率が増加する。
(2) 事業内容	<p>1. <u>キーティチャーの育成（各地区の指導者研修）を計画通り実施した。</u></p> <p><u>ビントゥアン省、アンザン省のキーティチャーに対するインクルーシブ教育研修</u></p> <p>当会が結成したホーチミン市障害児教育専門家チーム（日本人3名を含む）が、ビントゥアン省30名、アンザン省30名 合計60名のキーティチャーに対して、インクルーシブ教育研修を実施した。</p> <p>場所：ビントゥアン省ファンテット市 Truong Chinh Tri Tinh Binh Thuan 207 Duong Le Loi, Phuong Hung Long, Tp. Phan Thiet, Tinh Binh Thuan. 初等教育 40名 < 7月1日（月） - 7月12日（金） > 幼児教育 20名 < 7月1日（月） - 7月12日（金） ></p> <p>① 7月3日（水）～7月5日（金）</p> <p>ビントゥアン省10地区、アンザン省11地区が、各地区別に、自身の地区のインクルーシブ教育の取り組みを発表。その後参加したキーティチャーから質問を受けた。*60人のキーティチャーは、他の地区のインクルーシブ教育の取り組みを学んだ事は非常に益になったと感想を述べた。</p> <p>② 7月9日（火）～7月10日（水）</p> <p>2018年アジアノーベル賞を受賞した Vu Thi Hoang Yen 博士による講義</p> <p>60人のキーティチャーは、10グループに分かれて、「自身の所属する地域の小学校においてインクルーシブ教育を支援するための資源活用 1. 個人の資源、2. 公的な資源、3. すでにある資源、4. 共同できる資源」について話し合った。</p> <p>*60名のキーティチャーの中には、この話し合いで学んだ事を地区で実際に実施し、成果を出したキーティチャーも多い。</p> <p>③ 7月11日（水）～7月12日（金）</p> <p>日本人専門家による講義。木村泰子先生は、日本でのインクルーシブ教育の先駆的な取り組み「大空小学校」の初代校長。テレビのドキュメンタリー番組「みんなの学校」は、NHKでも放映され、現在も毎日、講演活動で日本全国を移動している。東京大学バリアフリー教育開発研究センターの講師でもある。著書多数。塚根先生は、大空小学校の前教員。</p> <p>木村先生、塚根先生による講義は3年目。今回は、60名のキーティチャーに木村先生から学習したい内容を事前調査し、特に多かったトピックについて木村先生は講義した。</p>

<参加者の 2 週間研修に対する感想>

- * 研修後、自身の地区や学校でやるべき事がわかった。
- * 木村先生の研修後、校長がどのように先生方や、障害ある児童の両親と関わるのがいいかわかった。
- * 木村先生の研修後、先生方をもっと自由にしたほうがいと理解した。
- * Yen 先生のワークショップでは、参加者とたくさんの意見交換ができて、自身が省に帰ってから、インクルーシブ教育のための方向性や活動する事を理解した。
- * ADHD や自閉症の行動問題の児童に対して、どのように対応したらいいのか、よく理解した。
- * 障害ある児童に対しての個別授業の準備方法を理解した。

2. 各小学校の校内指導教師研修を計画通り実施した。

当会が結成したインクルーシブ教育専門家チームが、ビントゥアン省とアンザン省で、それぞれ 200 名（各小学校 1 名～3 名）を対象にしたインクルーシブ教育研修を、それぞれ 1 回 3 日間、3 回実施した。

Binh Thuan 省

クラス	日付	人数
A	2019/10/14-16	82
B	2019/10/15-17	81
C	2019/10/16-18	25
	合計	188

*A と B クラスは初等教育、C クラスは幼児教育

An Giang 省

クラス	日付	人数
A	2019/10/28-30	63
B	2019/10/29-31	63
C	2019/10/30-11/01	70
	合計	196

3 日間研修の参加者は皆、自身のクラスに障害ある児童が学習している。障害の児童に対して、参加したほとんどの教師が IEP（個別教育計画書）、プログラム調整などを実施している。また、授業中、児童に個別学習もできるようになった。

ビントゥアン省は、今年になってようやくインクルーシブ教育の担任の教師に、お手当が支給される事が決まった。

アンザン省は、昨年から、インクルーシブ教育の担任の教師に、お手当が支給されている。

	<p>3. <u>各地区の地区内研修</u> (ビントウアン省教育局、アンザン省教育局の費用負担) * 別添 1～別添 8 に詳細 ビントウアン省とアンザン省の各 30 名キーティチャー対象の夏の 2 週間研修後、ビントウアン省全 10 地区とアンザン省全 11 地区は、8 月末から 11 月末の期間に、地区研修を実施した。期間は 2 日間から 3 日間。研修では、問題解決のワークショップを実施した。講師によると、問題解決のワークショップでは、参加者がとても熱心に参加して、各自が自身の学校のインクルーシブ教育について発表した。研修では他に、個別ファイル、IEP (個別教育計画書)、個別学習を実施した。</p> <p>4. <u>各小学校の校内研修</u> (ビントウアン省教育局、アンザン省教育局の費用負担) * 別添 1～別添 8 に詳細 ビントウアン省とアンザン省の全小学校では、地区研修に参加した教師が自身の小学校に戻り、小学校内研修を実施した。これにより、2 省の全教師がインクルーシブ教育の研修を受ける事ができた。</p>
<p>(3) 達成された成果</p>	<p>< ビントウアン省 > 別添 2～別添 4 に詳細</p> <p><u>A. 児童の就学率</u> * 以下は 2020 年 1 月にビントウアン省教育局から提出された最新のデータ</p> <p><u>事業実施前</u> 2016 - 2017 学齢期における障害ある児童の数 : 936 人 特別学校に通う児童の数 : 4 人 近隣の小学校に通う障害ある児童の数 : 632 人 68%の障害ある児童が初等教育を受けている</p> <p><u>事業実施後</u> 2017 - 2018 学齢期における障害ある児童の数 : 763 人 (診断書ある児童&診断書ない児童) 特別学校に通う児童の数 : 4 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 632 人 (診断書ある児童&診断書ない児童) 事業実施 1 年目 : 83%の障害ある児童が初等教育を受けている</p> <p>2018 - 2019 学齢期における障害ある児童の数 : 852 人 (診断書ある児童&診断書ない児童) 特別学校に通う児童の数 : 3 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 724 人 (診断書ある児童&診断書ない児童) 事業実施 2 年目 : 85%の障害ある児童が初等教育を受けている</p> <p>2019 - 2020 学齢期における障害ある児童の数 : 680 人 (診断書ある児童) 特別学校に通う児童の数 : 0 人 近隣の小学校に通う児童の数 : 649 人 (診断書ある児童) 事業実施 3 年目 : 95%の障害ある児童が初等教育を受けている</p>

障害ある児童の学習の成果

- * 文字が読めるようになり、クラスマナーを正しく守るようになった。友達と一緒に遊ぶようになった。
- * 前より自信をもって同級生と交流したり、授業にも積極的に参加するようになった。
- * 話す声が大きくなり、友達とも仲良く遊ぶようになった。
- * 同級生からの手伝いを自然に受け入れて、クラス活動に積極的に参加するようになった。

B. インクルーシブ教育研修システムの構築の進捗

Binh Thuan 省 9 地区、各地区のインクルーシブ教育研修システムの構築の進捗を表に示した。左側の 10 から 1 までの項目は、各地区のインクルーシブ教育における取り組みの具体的内容である。右側の青の矢印は、各地区別 左側の 10 から 1 までの項目に沿った進捗度を示している。青い矢印が項目 10 から項目 1 に向かうほど、達成度が高い。地区により達成度が違うのは、各地区の教育室や人民委員会のインクルーシブ教育への介入の違いによるところが大きい。

Binh Thuan 省インクルーシブ教育研修システムの構築の達成度 2019年12月	
1. インクルーシブクラスに補助教員がいて、クラス内または、外で個別授業を実施している。	
2. クラス内に障害ある児童を支援する同級生の支援体制がある。	
3. 地区の保健室、福祉室、女性団体など連携してインクルージョン教育が進められている。	
4. 小学校内に、インクルージョン教育のリソースチームがいる。	Duc Linh Tanh Linh Ham Thuan
5. 地区内で必要時に研修が実施できている。	Nam Tuy Phong Bac Binh
6. 各小学校で必要時に研修ができています。	Lagi Ham Tan Ham Thuan Bac Phan Thiet
7. 教師と障害ある児童の両親の定期的な会合がもたれている。	
8. 地区の教育室、小学校の校長、副校長、教師が協力的。	
9. 障害ある児童を受け入れた教師の半数は、研修を受けている。	
10. インクルージョンクラス担当の教師はIEPを作成している。	

ビントゥアン省 9 地区

< アンザン省 > 別添 5～別添 7 に詳細

A. 児童の就学率

* 以下は 2020 年 3 月にアンザン省教育局から提出された最新のデータ

事業実施前

2016 - 2017

学齢期における障害ある児童の数 : 1,061 人

特別学校に通う児童の数 : 7 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 392 人

38%の障害ある児童が初等教育を受けている

事業実施後

2017 - 2018

学齢期における障害ある児童の数 : 792 人 (診断書ある児童 & 診断書ない児童)

特別学校に通う児童の数 : 174 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 434 人 (診断書ある児童 & 診断書ない児童)

事業実施 1 年目 : 78%の障害ある児童が初等教育を受けている

2018 - 2019

学齢期における障害ある児童の数 : 663 人 (診断書ある児童)

特別学校に通う児童の数 : 150 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 357 人 (診断書ある児童)

事業実施 2 年目 : 76%の障害ある児童が初等教育を受けている

2019 - 2020

学齢期における障害ある児童の数 : 626 人 (診断書ある児童)

特別学校に通う児童の数 : 144 人

近隣の小学校に通う児童の数 : 399 人 (診断書ある児童)

事業実施 3 年目 : 87%の障害ある児童が初等教育を受けている

障害ある児童の学習の成果

- * 学習に対して真面目になり、同級生と仲良くしている。
- * クラスの全ての活動に参加している。同級生と仲良くしている。
- * 全てのグループ学習に参加している。同級生と普通に遊んでいる。
- * 簡単な書き写しができるようになった。朗らかで笑顔もよく見られる。
- * 同級生もよく手伝っている。クラスマナーを守るようになった。

An Giang省インクルーシブ教育研修システムの構築の達成度 2019年12月	
1. インクルーシブクラスに補助教員がいて、クラス内または、外で個別授業を実施している。	
2. クラス内に障害ある児童を支援する同級生の支援体制がある。	
3. 地区の保健室、福祉室、女性団体など連携してインクルージョン教育が進められている。	
4. 小学校内に、インクルージョン教育のリソースチームがいる。	An Phu Phu Tan
5. 地区内で必要時に研修が実施できている。	Tinh Bien Chau Doc
6. 各小学校で必要時に研修ができています。	Thoai Son Chau Thanh Tri Ton
7. 教師と障害ある児童の両親の定期的な会合がもたれている。	Chau Phu Tan Chau Cho Moi
8. 地区の教育室、小学校の校長、副校長、教師が協力的。	Long Xuyen
9. 障害ある児童を受け入れた教師の半数は、研修を受けている。	
10. インクルージョンクラス担当の教師はIEPを作成している。	
アンザン省 11 地区	
(4) 持続発展性	<p>ビントゥアン省とアンザン省では、2週間研修後、研修に参加した各地区3名のキーティチャー（合計30名のキーティチャー）が、自身の地区で地区研修を実施し、全地区で地区研修は実施された。その後、地区研修に参加した各小学校2名の代表参加者は、自身の小学校で小学校研修を実施し、全小学校で研修が実施された。これにより省内の全教師が研修を受けられた。</p> <p>ビントゥアン省では、2019年9月から、クラスに診断書がある障害ある児童を受け入れた教師に特別手当が支給されるようになった。事業実施3年目でようやく実施になった。これにより、教師のインクルーシブ教育のモチベーションは大変向上し、特別手当によりビントゥアン省のインクルーシブ教育の持続発展性は、非常に安定した。また、ビントゥアン省では、2年前より、障害ある児童に診断書があると、児童には人民委員会から奨学金が毎月支給されている。</p> <p>アンザン省では、事業実施2年目で、クラスに診断書がある障害ある児童を受け入れた教師に特別手当が支給されている。同じく事業実施2年目で、障害ある児童に診断書があると、児童には人民委員会から奨学金が毎月支給されている。</p>

